

会 議 録

| | |
|---|---|
| 名 称 | 第3回「自立支援センター（仮称）板橋寮」地域連絡協議会 |
| 日 時 | 令和元年10月4日（金） 午後6時30分～午後8時 |
| 会 場 | グリーンホール 601会議室 |
| 出 席 者 | （委員） 町会代表等 3名 地域住民代表 3名 商工会代表 1名 民生・児童委員代表 5名 PTA代表 1名 保育園代表 1名 近隣施設代表 1名 東京都代表 1名 板橋区代表 1名 （欠席 7名） （事務局） 東京都福祉保健局生活福祉部事業調整担当課長 特別区人事・厚生事務組合厚生部自立支援課長 板橋区福祉部管理課長 板橋区福祉部板橋福祉事務所長 |
| 傍 聴 者 | 6名 |
| 会議次第 | 1 開会 2 議事 （1）擁壁・地盤調査の結果報告 （2）基本設計（案）について （3）今後の予定について 3 閉会 |
| 配付資料 | 【資料】 資料1 擁壁調査と地盤調査の結果報告 資料2 「自立支援センター（仮称）板橋寮」基本設計(案)に関するご意見・ご要望アンケート結果 資料3 基本設計（案）について 資料4 「自立支援センター（仮称）板橋寮」スケジュール 資料5 豊島寮見学のご案内 【参考資料】 第2回地域連絡協議会会議録（案） |
| 議事要旨 | |
| <p>1 開会 本協議会に初めて出席された委員及び設計の受託業者の紹介を行った。</p> <p>2 議事 （1）擁壁調査と地盤調査の結果報告について 資料1により事務局が説明した。 事務局：擁壁調査は、目視と採寸で行った。その結果、劣化と目違いが全体的に見られた。擁壁工事に向けた擁壁近辺の地盤調査を10月中に行い、この結果を実施設計に反映する。 地盤調査は、標準貫入試験で行った。隣接する看護学校のボーリング柱状図とおおよそ</p> | |

会 議 録

同じ試験結果であり、当該地において自立支援センターを建設するのに問題がないことを確認した。

会 長：ただ今の説明について、質問があればお願いしたい。

委 員：今回のボーリングに基づいて設計するというのならわかるが、看護学校と地層が合ったからという結果はいかがか。

事務局：あくまで、隣の看護学校と同じような地層分布をしていたということで、今回のボーリングデータに基づき設計を行う。

委 員：了解した。

(2) 基本設計（案）について

資料2により第2回地域連絡協議会で依頼した基本設計（案）のアンケート結果を報告した。

また、資料3により基本設計（案）のA案とB案に対して事務局の方向性を示した。

事務局：アンケート結果については、A案が11件、B案が6件、選択なしは8件だった。全体の特徴としては、A案は建設予定地から離れた場所にお住まいの方が選んでいる傾向が見られ、B案は建設予定地に接している近隣の方が選んでいる傾向が見られた。

基本設計（案）については、A案とB案の特徴について、以下のとおり説明した。

○A案（2階建案）の特徴

- ・建物の高さが低く、圧迫感が少ない。
- ・2階のため、施設管理がしやすい。
- ・日影については、影が短く太い。

○B案（3階建案）の特徴

- ・北側住宅地との距離が離れている。
- ・駐車スペースが確保しやすい。
- ・建物の位置は南西に寄せる余地がある。
- ・日影については、影が長く細い。

○その他（南西側の出入口について）

- ・保育園の保護者から歩道が狭く歩行者の通行も多いため、安全確保のために出入口をすみ分けてほしいという要望がある。仮に南側に出入口を設けると保護者の要望や、近隣住民の方の建物を南西に寄せてほしいという要望及び北側に空地を設けてほしいという要望に応えられなくなるため、南西側に出入口を設置することとした。

事務局としては、アンケート結果をふまえ、建物と北側住宅地との距離が離れている点や建物の位置を南西に寄せる余地がある点から、B案の方が近隣住民の要望により多く応えることができるのではないかと考える。

会 長：ただ今の説明について、質問があればお願いしたい。

委 員：駐車スペースを近隣に借りることはできないのか。健康長寿医療センターの1階に業務用の駐車スペースがある。

会 議 録

事務局：運営法人が寮をよりよく円滑に運営ができるようにするには、巡回相談や自立支援センターを卒業した方のフォローアップをする際に法人専用の駐車スペースが必要となる。また、毎日のお弁当の配達や月1回の布団乾燥、週1回のリース交換のためにも同一敷地内に駐車スペースが必要である。

委員：実際に施設で使用する車は何台で、どれだけの駐車スペースが必要なのか。

事務局：法人が所有する車は2～3台で、業者の車が入るスペースとしては1台ぐらいを想定している。

委員：A案だと駐車場の確保が難しいということだが、想定される4台の駐車は可能なのか。

事務局：A案の場合ぎりぎり4台は駐車できるが、南西に寄せてほしいという要望にはそえなくなる。

会長：委員の皆様から意見をいただき進めてまいったが、本日はA案とB案どちらかを選択し、決まった案の方で、今後は委員や住民の方から意見交換をおこない、設計を進めていくのがよろしいかと思えるがいかがか。

委員：今日ここで決められることに対しては棄権をしたい。施設の性質から、不安を無くすように言われても無理な話だと思う。討論は終わりになると思うのでお願いだが、旧板橋看護学校跡地についての計画は、自立支援センターが決まる前には必ずどういう計画なのか具体的なものを地域に知らせていただきたい。

会長：ご意見をいただいたということで承りたい。

委員：皆さん自立支援センターに入る方を誤解していると思う。栄町に自立支援センターが建設されると決まったら弱者も強者もなくみんな支え合って生活していくべきだと思う。

会長：事務局で豊島寮の見学会を予定されているようだが、実際に運営されている現場を見るとプラスになるのではないかと思う。

さて、棄権される意思表示をされた委員の方もおられるが、示された案の中で、住民の要望を叶えていくことになると、その意見の重さからB案をもとに今後の設計を進めていくのがよろしいかと思うがいかがか。

(委員より賛同の声あり)

会長：それでは、B案ということで進めてまいりたい。

委員：間取りについてだが、それぞれ一部屋8人や12人ということだがどれぐらいの広さなのか。

事務局：東京都と特別区人事厚生組合で定めている基準があり、1人あたり3.3㎡を確保するという条件になっている。

委員：大勢の方がいるのに、シャワー室・浴室・トイレが足りるのか。

事務局：これからご意見をうかがいながら、実施設計の段階でもう少し面積を広げられる部分は広げていき、細かい設備の設計についても考えていきたい。

会長：本日は今後の建築に向かって基本的な形をどうしたらいいかを諮りB案に決定した。部屋の広さや設備については、次回の第四回地域連絡協議会で十分間に合うので発言いた

会 議 録

できればありがたい。

(3) 今後の予定について

資料4と資料5により豊島寮見学会の案内と第四回地域連絡協議会の開催日時・会場について事務局が説明を行う。

事務協：令和元年11月15日（金）に豊島寮の見学会を行う。第四回地域連絡協議会の開催日時・会場については、調整の上、後日事務局から通知する。

3 閉会